

船越山でタカハシトゲゾウムシを採集

沢田 佳久

タカハシトゲゾウムシ *Dinorhopala takahashii* (Kono, 1930) (写真) は体長約 4 ミリと小型ながら奇異な姿で知られる。



筆者は本種一個体を 2008 年 6 月 29 日に船越山瑠璃寺本坊のサクラで採集したので報告する。

(Yoshihisa SAWADA 三田市弥生が丘 6 兵庫県博)

ホソバミツモンケンモンの兵庫県における記録

徳平 拓朗

筆者は、兵庫県佐用郡佐用町船越の佐用町昆虫館でホソバミツモンケンモン *Cymatophoropsis unca* (Houlbert, 1921) を採集しているので報告する。



1ex. (写真), 兵庫県佐用郡佐用町船越, 13. VI. 2009, 筆者採集

雨が降る中, 昆虫館の屋根の下で行ったライトトラップに飛来したところを採集した。ライトトラップには他の昆虫はあまり飛来しなかった。高島 昭氏によると本種は兵庫県では初記録とのことである。

(Takuro TOKUHIRA 兵庫県加東市)

兵庫県神戸市でキュウシュウクチブトカメムシを採集

占部 智史

キュウシュウクチブトカメムシ *Eocanthecona kyushuensis* は本州, 四国, 九州, 奄美大島に分布しているが産地は非常に局地的である。しかしながら, 近年分布の北上が著しい種でもある (福田ほか, 2005)。本種は樹上性で, 鱗翅目の幼虫を食べているとされている (安永ほか, 1993)。

筆者は本種をこれまで記録がないと思われる兵庫県で採集したので報告する。

1ex. (写真), 兵庫県神戸市須磨区須磨浦公園, 21. X. 2008, 筆者採集



筆者はおオキンカメムシの採集のために同地を訪れた。その際, 採集中に網に入っていた本種を採集した。恐らくおオキンカメムシを掬ったときに偶然入ったものと思われる。

最後に写真撮影に協力していただき, 発表を勧めて

くださった八木剛氏に厚くお礼申し上げます。

○参考文献

福田晴夫・山下秋厚・福田輝彦・江平憲治・二町一成・大坪修一・中峯浩司・塚田 拓, 2005. 昆虫の図鑑採集と標本の作り方—野山の宝石たち, 南方新社。
安永智秀・高井幹夫・山下 泉・川村 満・金澤哲夫, 1993. 日本原色カメムシ図鑑陸生カメムシ類, 全国農村教育協会。

(Satoshi URABE 兵庫県姫路市)